


# 境町(さかいまち)

	町章 〒 306-0495 〈住所〉 猿島郡境町391番地1 〈TEL〉 0280-81-1300 〈FAX〉 0280-86-7521 〈HP〉 http://www.town.sakai.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉 info@town.sakai.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿斎場 ごみ コミュニティセンター 運動場 消防 養護老人ホーム 特殊湛水防除	公営企業 法適用(上水) 法非適用(公共下水 農業集落排水)
	類型 V-1 地方公共団体コード 085464 面積 46.59 km <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①長等(平成27年5月1日現在)

長	はしもと まさひろ 橋本 正裕 (39歳)	任期	平成30年3月2日
		就任回数	1 期目
副町長	信田 好則		

### ②議会(平成27年6月8日現在) 条例定数の( )内は、次回の一般選挙から適用になる定数

議長	倉持 功	副議長	渡邊 昇
任期	平成29年7月2日	条例定数	14(13) 人
党派別	公明1人、無所属12人		
現議員数	13 人		

### ③職員数(平成26年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
227	190	154	37
一般行政職の平均給料月額	3,029 百円	ラスパイレス指数 93.2	地域手当補正後ラス指数 93.2
全職員数の推移	平成23年4月1日	平成24年4月1日	平成25年4月1日
	228	223	221

### ④機構図(平成27年4月1日現在)

<町長> - <副町長>

企業立地推進室

秘書公室 - 秘書広聴課, 企画経営課, まちづくり推進課(勤労青少年ホーム)

総務部 - 総務課, 税務課, 住民課, 防災安全課, 人権・男女共同推進室

福祉部 - 社会福祉課, 介護福祉課, 保険年金課, 健康推進課, 子ども未来課(おおぞら保育園, ひまわり保育園)

建設農政部 - 建設課, 農業政策課, 水道課, 下水道課

<会計管理者>  
会計課

<議会>  
議会事務局

<教育長>  
教育次長 - 学校教育課, 生涯学習課(中央公民館, 歴史民俗資料館, ふれあいの里, 文化村), 学校給食センター

<行政委員会> - 選挙管理委員会事務局, 監査委員, 農業委員会事務局, 固定資産評価審査委員会, 坂東市外二か町公平委員会

## <概要>

### ①沿革

昭和30年3月16日 合併  
境町 長田村 猿島村 森戸村 静村

### ②地勢・風土等

境町は、茨城県の西南部、首都圏50km圏内に位置し、町の西南部を利根川が流れている。本町は古くは利根川随一の河岸として栄えた。平成27年3月には、圏央道久喜白岡ジャンクションから境古河インターチェンジ間が開通し、飛躍的な発展の契機を迎えている。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成27年4月1日)
	平成12年	平成17年	平成22年	
人口	男	13,523	13,224	12,805
	女	13,648	13,244	12,909
	合計	27,171	26,468	25,714
世帯数	7,498	7,666	7,923	8,186

### ④平成27年3月2日現在登録者数(人) ⑤高齢人口割合 (H27.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	10,275	10,261	20,536	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成24年度)

市町村内総生産	920 億円	就業者1人当り	7,297 千円
住民所得	716 億円	人口1人当り	2,832 千円

### ②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成24年度)	就業人口(平成22年国調)
第1次	3,424 3.7 %	1,216 9.3 %
第2次	24,230 29.2 %	4,689 35.7 %
第3次	61,525 66.5 %	6,720 51.2 %
総額・総数	92,018 -	13,130 -

### ③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (平成22年2月1日)	農家数 1,404	うち専業農家戸数 193	農業就業人口 1,568
製造業 (平成25年12月31日)	事業所数 103	従業者数 2,878	製造品出荷額等 (H25.1.1~12.31) 75,754
卸・小売業 (平成24年2月1日)	事業所数 367	従業者数 2,277	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31) 47,264

### ④特産物

レタス, トマト, ねぎ, さしま茶

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成24年度決算	平成25年度決算	増減率
歳入	8,335,753	9,086,639	9.0
歳出	7,990,903	8,747,691	9.5
形式収支	344,850	338,948	-
実質収支	314,252	334,381	-
単年度収支	11,812	20,129	-
実質単年度収支	17,995	53,899	-

④市町村税の状況(平成25年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 [ ]は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,186,925 ( 33.8 )	1,119,921 ( 33.3 )	94.4 [91.5]
市町村民税・法人 (構成比)	265,703 ( 7.6 )	261,991 ( 7.8 )	98.6 [98.1]
固定資産税 (構成比)	1,737,105 ( 49.4 )	1,659,172 ( 49.4 )	95.5 [91.3]
市町村税合計 (国保除く)	3,515,038	3,360,601	95.6 [92.4]

②主な歳入・歳出(平成25年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	9,087	-	751	9.0
地方税	3,361	37.0	49	1.5
地方交付税	1,550	17.1	△ 42	△ 2.6
国庫支出金	1,276	14.0	522	69.2
地方債	1,203	13.2	249	26.1
うち臨財債費	514	5.7	-	-
その他	1,697	18.7	-	-
うち繰入金	38	0.4	-	-
歳出	8,748	-	757	9.5
義務的経費	3,686	42.1	△ 69	△ 1.8
人件費	1,558	17.8	△ 71	△ 4.4
扶助費	1,166	13.3	1	0.1
公債費	962	11.0	1	0.1
投資的経費	1,500	17.1	-	-
普通建設事業費	1,500	17.1	707	89.2
うち補助	1,097	12.5	550	100.5
うち単独	375	4.3	148	65.2
その他の経費	3,562	40.8	-	-
うち繰出金	1,223	14.0	-	-

③主要指標(平成25年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (14.58)
連結実質赤字比率	- % (19.58)
実質公債費比率	16.2 % (25.0) [9.0]
将来負担比率	184.1 % (350.0) [42.9]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成24年度～平成26年度)	0.665	[0.696]
経常収支比率	91.3 %	[88.2]
標準財政規模(平成26年度)	5,704 百万円	[15,097]
地方債現在高(A)	10,961 百万円	[23,121]
債務負担行為支出予定額(B)	470 百万円	[2,998]
積立金現在高(C)	1,014 百万円	[7,686]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	10,417 百万円	[18,433]

※1 ( )は早期健全化基準, [ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

<公共施設整備状況>(平成25年度) ※1は平成26年度

小学校 ※1	5 校	プール	1 か所
中学校 ※1	2 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	12 か所
保育所 ※1	5 か所	病院・一般診療所	14 か所
図書館	0 か所	道路改良率	38.3 %
公営住宅	165 戸	道路舗装率	62.6 %
公民館等	2 か所	上水道等普及率	95.9 %
体育館	2 か所	汚水処理普及率	67.4 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
道路網の整備	H27	生活圏道路整備事業, 交通安全施設整備事業(1-3号線), 道路改築事業(1-1号線)	127
都市計画総合事務事業	H27 ～ H28	社会情勢の変化に伴い, 都市計画マスタープランの見直しを行う	7
公共下水道整備事業	H27	市街地に隣接する上小橋地域内の本管布設及び面整備工事, 併せて大歩・中大歩・内門新田の実施設計及び管渠工事を行う	926
地域スポーツ施設整備事業	H27	文化村サッカー場の人工芝化と照明設備の新設を行う	122
児童クラブ施設建設事業	H27	「なのはな児童クラブ」を境小学校に移し, 建て替えを行う	38

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・圏央道IC周辺開発
- ・行財政改革
- ・少子高齢化対策
- ・雇用及び企業支援対策
- ・国道354号線バイパスの早期建設

<特色ある行政>

- ・子育て医療費助成(妊産婦及び0歳から中学3年生まで)
- ・子育て出産奨励金支給制度(第3子以上)
- ・語学指導事業
- ・学校図書館支援員設置事業
- ・街路灯LED照明導入促進事業
- ・境町合併60周年記念事業
- ・定住化促進事業